

会員のひろば

■ 「府民だより」を配布して

光台5丁目 五十嵐 勇

私がシルバーに入会してもう12年になります。

最初の仕事は「清掃作業」、それからいろいろで今は「府民だより」の配布をしています。

一見かんたんなようで、実際に配布してみると、けっこうしんどい仕事なのです。

けいはんなの「ATR」「NTT」「国立国会図書館」「島津製作所」「パナソニック」等々に1社1部ずつ配布します。

1年ほど前に、私が配布を担当している地区に工場進出してきて間もない会社に「府民だより」を配布した時のことです。たまたま統括部長（工学博士）という方に対応していただき、話が工場の外周りの植栽や剪定のことになりました。その管理をおたずねすると「子会社にまかせてます」とのことだったので、「何かありましたら、精華町シルバー人材センターにお願いします」と言ってその日は引き上げたことでした。



それからしばらくして、工場の植栽に「シルバー人材センター」の帽子をかぶった会員さんが大勢で仕事をしているではありませんか。その会社のすばやい対応に驚きセンターに聞いてみると、先方から「京都工場の仕事をして欲しい」との申し込みがあったのだそうです。

その後、商工会主催の今年の「賀詞交歓会」で再会することになり、私が関係している「寿大学」の講演をお願いしたところ快諾をいただき、6月27日に交流ホールでその統括部長による講演が実現したのです。

たかが「府民だより」1部の配布ではありますが、「たかが1部されど1部」のことばどおり「府民だより」の配布をきっかけに、このような広がりができることを信じて毎月がんばって配布しています。

■ お客様目線を忘れずに

光台7丁目 平井 章

通勤時間がかからない地元で働きたいと思い、1年半前に入会しました。

「かしのき苑の管理人」の仕事を担当させていただくことになり、「平日は夕方5時から夜10時半、日曜出勤あり」の勤務を3人で交代して担当しています。

慣れない勤務なので、当初は戸惑いましたが、さいわい今まで大きなトラブルもなく務めさせていただいています。もし異常が発生してもパニックにならずにてきばきと対応できるように、日頃からマニュアルの読み返しを心がけています。



その後、並行して「府民だよりの配布」の仕事をいただきました。

配布初日の午後には雲が厚くなり今にも雨が落ちてきそうでしたが、夕方にはなんとか配り終えやれやれとの思いでした。ところが翌日、センターから「ずぶ濡れで読めないとの苦情を受けた」と電話があり、ポリ袋に入れて配る等の濡れない対策をとらなかったことを猛省、「これからは、常にお客様目線を忘れずに仕事をしたい」と心に強く誓いました。

入会して期間は浅いですが、駐車場の誘導、町立図書館の本の配送、学童の移動の見守り、水道メーターの検針など、応援による単発の仕事を数多くやらせていただき会員の方をはじめ、多くの方と知り合いになれてとてもよかったと思っています。

今後、健康で仕事が続けられること、さらに多くの方と知り合いになり、人の輪が広がっていくことを願っています。そして自分自身の技術を磨き、シルバー人材センターのお役に立てるようになりたいと思っています。